

第 8 回岐阜サマー・サイエンス・スクール(GSSS2002)

DAY 1 : 平成 14 年 7 月 30 日 (火曜日)

開校式



末松良一先生の挨拶、市長さんの挨拶などみんな真剣に話を聞いていました。

講義 1 「進化するロボット達」 名古屋大学教授 末松 良一 先生



講義内容

1. ロボットとは
2. これからのロボットの構成
3. からくり人形とオートマタ (100年以上前の日本と西洋のロボットたち)
4. 現代のからくり人形達
5. 研究者のロボット達
6. 産業で活躍するロボット達 (産業用ロボット)
7. 人間の進化とロボットの進化
8. ロボット・人工知能研究者が予測する未来のロボット像
9. 日本から提案する未来のロボット像



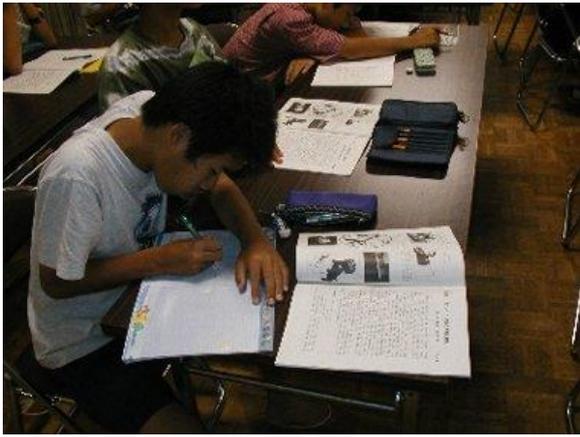
良一先生と稲川先生によるからくり人形のお話を楽しく聞きました。

DAY2：平成 14 年 7 月 31 日（水曜日）

全員実習「センサーロボットを作ろう」 名古屋大学教授 末松 良一先生
核融合科学研究所 山内 健治先生



今年度は「すもうロボット」を作りました。赤外線センサーで、相手との距離を把握して、押し下がり下がったりしてすもうをとります。部品が小さいので、組み立てに苦労しましたが、全員完成させることができました。



20世紀のはじめ、量子論と相対論が発表されました。そして、コンピューターと宇宙開発に象徴される、技術開発。今回は、20世紀の5大トピックスについて勉強しました。
うーん、宇宙は広い！

DAY3：平成14年8月1日（木曜日）

選択実習A 「光通信・ネットワークをつくろう！」 渡辺 正裕 先生



パソコンの部品を組み立てて、1台完成させました。自分の写真を加工してユニークな写真を作成しました。それをカレンダーにし、最後はラミネート加工しました。

選択実習B ロケット製作 日本モデルロケット協会会長 山田 誠 先生



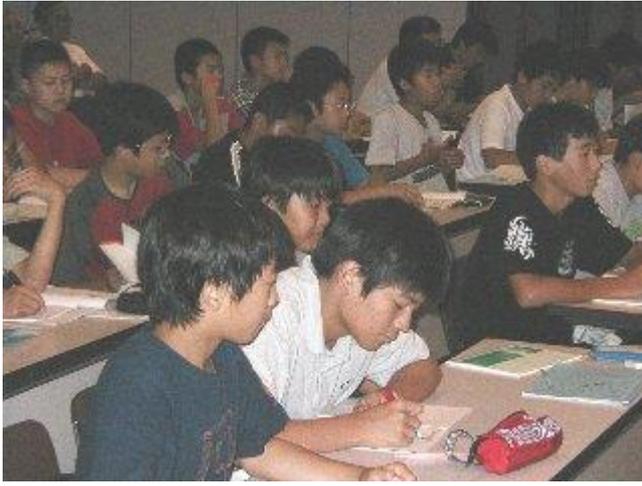
前日の講義を受け、さっそくロケット製作をはじめました。
なかなかむずかしい・・・。
作ったロケットを発射台に並べ、1台ずつ発射！
全員成功しました。よかったよかった。

選択実習C 鉱物実習 益富地学会館主任研究員 藤原 卓 先生



顕微鏡で花崗岩を見ました。こんなふうに見えるのか・・・。
いろいろな鉱物が集まっている砂を、パンニングをして分類しました。
おっ、金か！！！！

講義3 「生命の謎にせまる」 東京工科大学教授 軽部 征夫 先生



DNA・遺伝子・染色体など言葉は聞いたことがあるが、いったいそれがどんな意味をもっているのか。ゲノムを解析してどうなるのか。という疑問に、わかり易くきちんと講義をしていただきました。ジュラシックパークは映画の世界ではなく、実際に研究されているようです。我々が生活していく上で、遺伝子組み換えが必要ではあるが、問題点はどうか。など、興味ある話を聞くことができました。

質問がどんどん出て、全員に答えることができず、先生も残念がっていました。

交流会



小松先生手作りのゲームを楽しみました。1人用から4人用までのいろいろなゲームを体験しました。火起しにも挑戦しました。

DAY4：平成14年8月2日（金曜日）

講義4「情報通信ネットワークの話」国立情報学研究所長 末松 安晴 先生



最後の講義です。世の中で広く使われ、世界をつなぐ大切な情報通信ネットワークの「しくみ」の話の聞きました。なぜ光で通信ができるのか。レーザーで「きれいな光」が発生できる、とは。光ファイバでは、どのようにして光に信号をのせ、遠くまで導くことができるのか。実験も行いました。

閉校式（終了証書授与式）



4日間続いたGSSSの閉校式です。一人一人に終了証書が渡されました。実行委員長の末松安晴先生のお話です。最後にみんなで、記念撮影をしました。ごくろうさまでした。

